

所管番号	事業名	令和6年度		支出予算額 (単位：千円)	(前年度 支出予算額)	令和5年度 (※ 令和6年度予算編成時点の見込み)		今後の方向性（概ね5年）
		事業計画	事業目標			事業実績	課題	
産業振興センター				539,719	(570,476)			
■産業振興センター関連事業				312,484	(329,236)			
1	産業振興センター管理運営事業 【札幌市受託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興センター（セミナールーム等）の利用促進 Sapporo Business VILLAGE（入居スペース）入居者の発掘 Sapporo Business VILLAGE入居者への財団の持つ支援リソースを活用した経営支援の充実 ハブ拠点における企業の付加価値向上に資する交流・連携促進を図る取組 	<ul style="list-style-type: none"> セミナールーム稼働率：80%以上 利用者アンケートでの満足度：90%以上 Sapporo Business VILLAGE入居率：80%以上 ハブ拠点の利用者数：月平均200人 企業の交流や連携を促進するイベントの実施回数：60回 	165,063	(164,802)	<ul style="list-style-type: none"> セミナールーム稼働率：60% 利用者アンケート満足度：84% Sapporo Business VILLAGE入居率：89.7% (面積ベース87.5%) ハブ拠点の利用者数：2045人 企業の交流や連携を促進するイベントの実施回数：80回 	<ul style="list-style-type: none"> セミナールーム稼働率向上 入居率の維持 企業間連携に繋がる交流のあり方の確立 入居者への体系的支援の整備 （旧クリエイティブルーム）長期入居者への支援のあり方 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌の産業振興拠点としての機能発揮 地域を代表するような企業の輩出 他部署との連携による広報展開
2	中小企業経営セミナー等事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 新入社員、中堅社員、管理職、経営層を対象とした階層別研修の開催 事業承継やDXなどテーマ別研修の開催 起業道場やソーシャルビジネススクールなど創業セミナーの開催 	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成セミナー（階層別研修）：18回 経営課題解決セミナー（テーマ別研修）：22回 創業セミナー：22回 	19,732	(19,499)	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成セミナー（階層別研修）：19回（292名） 経営課題解決セミナー：19回（378名） 創業セミナー：21回（360名） その他、ひとサポオンラインミニセミナー：25回（2,086名） 	<ul style="list-style-type: none"> 創業者向けセミナー受講生への入居スペースへの入居 支援センターとの連携による創業者向けセミナー受講生へのフォローアップ 企業ニーズの掘り起こし、ニーズの高いセミナーの拡大 経済環境が変化中、時代に即したテーマ別セミナーの展開 	<ul style="list-style-type: none"> 他部署と連携した広報展開 セミナーと各部署の支援事業との連動、「サッポロビジネスハブ」への誘客 創業及び新たな事業分野への進出の促進 企業活動を支える人材の育成による企業経営力の強化
3	オンライン配信総合サポート事業 【財団自主事業】	<ul style="list-style-type: none"> オンラインセミナーの開催支援 	<ul style="list-style-type: none"> オンラインセミナー開催支援：19回 	889	(1,609)	<ul style="list-style-type: none"> オンラインセミナー開催支援：31回 	<ul style="list-style-type: none"> 広報強化による利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 自治体、支援機関との連携による情報発信
4	北大ビジネスインキュベーション支援事業 【札幌市受託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 北大BS入居企業に対する経営支援 	<ul style="list-style-type: none"> インキュベーションマネージャー派遣：1名 経営アドバイス、マッチング件数：80件 情報提供件数：1,000件 	4,803	(5,790)	<ul style="list-style-type: none"> 経営アドバイス、マッチング件数：65件 情報提供件数：956件 	<ul style="list-style-type: none"> 潜在的な入居企業の発掘 時代に応じた入居者支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 入居企業の成長による市内の新産業発展
5	スタートアップ創出事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 海外スタートアップも参加するカンファレンスに、札幌・北海道での起業を志す学生や起業家候補を派遣して、現地の起業家やベンチャーキャピタリスト等と交流するプログラムを実施し、若者の起業家マインドの醸成をはかる 札幌・北海道への進出に興味を持つ海外投資家、海外スタートアップを招へいし、地元スタートアップや地元企業とのマッチング事業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学生や起業家候補の海外カンファレンスへの派遣：3名 HOKKAIDO INNOVATION WEEKへの招へい：20名 	11,300	(59,500)	<ul style="list-style-type: none"> 海外スタートアップショーケースセミナー：3回 スタートアップビザ取得者数：10件 海外スタートアップカンファレンスへの参加・出展：5回 スタートアップと各自治体の協業モデル：9件 	<ul style="list-style-type: none"> グローバルレベルで成功するスタートアップ企業の創出 地元スタートアップや中小企業とのマッチングの促進 	<ul style="list-style-type: none"> 札幌・北海道の新産業発展につながるスタートアップ企業の創出
6	海外企業等受入支援事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 誘致される予定の海外の起業家や投資家、企業等の相談窓口を開設し、受入環境を整備（R6.10からの稼働を目指し、R6.4から準備体制を構築） 各種手続支援のほか、企業が札幌市に定着するのに必要な知識と経験、ネットワークを持つ外部人材（専門家等）を活用 将来的には進出した海外企業等と市内等企業のマッチングを行い各企業の確実な定着を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> 窓口の開設（R6.10からの稼働を目標） 専門的な人員体制を構築（外部人材の登用含む） 	34,125	-	(令和6年度新規事業)	(令和6年度新規事業)	<ul style="list-style-type: none"> 札幌市の新たな重点産業振興分野であるGX関連産業の集積に向けた動きと連動しながら、企業規模やフェーズに応じた支援を目指す
7	海外展開支援事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外への事業展開のための取組の支援 	<ul style="list-style-type: none"> 商談獲得支援（インタビュー調査・商談獲得）：25件 事業計画策定支援件数：25件 スポット型相談件数：7件 	51,000	(50,000)	<ul style="list-style-type: none"> 商談獲得支援：23件（インタビュー調査：19件、商談：4件） 事業計画策定支援：26件 スポット型相談件数：12件 	<ul style="list-style-type: none"> 支援終了後のフォローアップ 市内企業の海外展開に関する意欲向上と取組の推進 財団内及び他支援機関実施事業との連動 	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業の海外展開に関する意欲向上と取組の促進
8	未来牽引企業創出事業 【札幌市委託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 将来的に「札幌を牽引する企業」となることを目指す企業に対して集中的な支援を行うための事務局機能 ※令和5年・令和6年度の複数年事業として令和5年度に令和6年度分についても契約済 	<ul style="list-style-type: none"> 追加募集・審査会の運営（追加認定審査2社/更新審査20社（予定）） 認定企業への共通支援（相談対応、広報支援） 認定企業のコミュニティ形成イベント実施 目標達成表彰式 ※目標達成企業が生じた場合のみ 	25,572	(28,036)	<ul style="list-style-type: none"> 認定審査会実施：付加価値向上コース10社、上場支援コース8社認定 認定表彰式の実施 コミュニティ形成イベント：1回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 認定企業の目標達成に向けた情報提供・コーディネート。 認定企業としてのブランド力が向上するような広報支援の実施。 コミュニティ形成イベントの効果的な実施 	<ul style="list-style-type: none"> 認定企業の目標達成に向けた事業の全体的統括と共通支援の充実 関係支援機関とのネットワーク構築

所管 番号	事業名	令和6年度		支出予算額 (単位：千円)	(前年度 支出予算額)	令和5年度 (※ 令和6年度予算編成時点の見込み)		今後の方向性（概ね5年）
		事業計画	事業目標			事業実績	課題	
■販路拡大支援事業				126,435	(122,440)			
9	食の輸出力強化支援事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮の社会的ニーズに対応した商品開発の支援 国際水準の食品衛生管理認証取得の促進 国内外への販路拡大支援 専門家の派遣による課題解決支援 財団コーディネーターによる企業課題の把握や支援メニューの提案 国際競争力強化に向けた啓蒙・情報提供 世界の食品データベースを活用した情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な取組を前提とする商品開発・食品認証取得の補助：合計15件程度（商品開発枠：300万円、認証取得枠：200万円、補助予算合計3800万円） 国内・海外商談会の開催：14件 展示会への出展支援：国内2件、海外2件 国内外商談支援による成約目標額：200百万円 市内食関連事業者への専門家派遣：50回 コーディネーター企業訪問：450件 食関連企業のコミュニティ開設・運営 コアメンバー10社、セミナー、勉強会等開催：10回 定期レポート配信12件、各社別情報提供件数：50件 	93,000	(93,000)	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した新商品開発向けの補助（サステナブル食品開発補助金）：9件採択 食品の品質・衛生管理の認証取得向けの補助（認証取得補助金）：4件採択 国内・海外商談会の開催：国内9件（見込み）、海外5件 展示会への出展支援：国内2件、海外1件 国内外商談支援による成約見込み：国内129百万円(海外集計は4月) 市内食関連事業者への専門家派遣：26回 コーディネーター企業訪問：450件（見込み） セミナー・勉強会等開催：6回 データベース情報提供件数：58件 	<ul style="list-style-type: none"> 認証取得補助金の活用促進 認証取得企業の販路開拓支援の強化 専門家派遣による支援拡大 登録専門家の分野拡大 世界の食品マーケティング情報の活用促進 マーケティング情報提供からその他支援策への連携促進 	<ul style="list-style-type: none"> 環境配慮などの世界の食トレンドを見据えたマーケットインの商品開発・販売促進の啓蒙・啓発 北海道ブランドの維持、育成 具体的なテーマ設定に基づく国内商談会の開催及びアジア圏以外の新規海外販路開拓 認証取得による企業付加価値向上と競争力強化支援 国内外への販路拡大を目的とした国際競争力強化に資する情報発信 専門家の活用、データ活用をはじめとする、国内外への販路拡大における様々な課題に対応できる支援体制の確立
10	道内連携販路拡大支援事業 【財団自主事業】	<ul style="list-style-type: none"> 北海道内の自治体及び諸団体等と連携した「北海道の食」のネットワーク構築 北海道の食品産業における国内・海外販路拡大支援 	<ul style="list-style-type: none"> 国内商談会開催：5回 海外販路拡大支援：道内企業10社程度 	1,600	(500)	<ul style="list-style-type: none"> 国内商談会開催：7回、海外商談会1回 海外販路拡大支援：支援先企業5社 	<ul style="list-style-type: none"> 道内自治体、諸団体、金融機関等との道内ネットワーク構築の推進 道内食関連企業の新規掘り起し 道内連携支援に関する周知 	<ul style="list-style-type: none"> 「北海道の食」コンテンツのブラッシュアップ 食の販路拡大に向けた道内自治体及び諸団体との連携強化
11	製品開発等ハンズオン支援事業 (旧プロダクトデザイナー派遣事業) 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> ものづくり企業の製品開発及び販路拡大等の支援に向けた専門家派遣及びセミナー等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 専門家派遣企業：5社程度（各社6回程度の派遣を上限） セミナー・ワークショップの開催：5回 展示会出展支援：1回 	3,800	(3,600)	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発プロデューサー及びアドバイザーによる支援（専門家派遣）：1社 ものづくりセミナーの開催：5回 専門家派遣：2社 ビジネスEXPOへの出展支援：3社 	<ul style="list-style-type: none"> 課題が見えていない企業に対する本事業の周知とアプローチ 企業の課題を明確にするためのサポート体制。 課題解決のための適切な専門家の選定と専門家の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 課題を明確化し、課題解決支援のための適切な専門家を派遣 財団コーディネーターの支援スキル向上
12	小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 小規模ものづくり企業の製品開発及び販路拡大等に対する補助金の交付 ものづくり企業における経営課題の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発や販路拡大向けの補助：200万円×10件 財団コーディネーターによる企業訪問：200件 	28,035	(25,340)	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発等のための補助：12件採択 採択先・過去採択先へのハンズオン支援 ものづくり企業等への訪問：227件 環境ひろばほっかいどう2023への出展支援：4社 	<ul style="list-style-type: none"> 革新的な新製品開発・販路拡大の意欲のある市内ものづくり関連企業の企業発掘 採択企業の課題解決に向けた支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 製品開発等ハンズオン支援を連動しながら、採択企業の課題解決を支援し、効果的な事業実施を図る 地域課題の解決、市民生活の向上に寄与する市場性の高い製品の開発
■映像・クリエイティブ関連事業				100,800	(118,800)			
13	デザイン産業振興事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> デザイン経営の浸透を図るための連続セミナー等の開催（さっほろデザイン経営カレッジ） 企業課題の掘り起こしからクリエイターとのマッチングまでを実施するマッチングイベント等の開催 札幌アートディレクターズクラブや札幌メディア・アート・フォーラムなどデザイン関係団体との連携 デザイン経営の実践により高付加価値化を図ろうとする企業を対象にした補助事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> デザイン経営やデザイン思考をテーマとした連続セミナーの開催：10回 連続セミナーに参加して、デザイン経営を学んだ企業の数：10社 企業とデザイナーのマッチング件数 5件 関連団体と連携して実施するイベントの回数：3回 デザイン経営導入補助金（仮称）の利用件数：2件 	26,000	(27,500)	<ul style="list-style-type: none"> デザイン経営やデザイン思考をテーマとした連続セミナーの開催：10回 連続セミナーに参加して、デザイン経営を学んだ企業の数：10社 企業とデザイナーのマッチング件数：5件 関連団体と連携して実施するイベントの回数：3回 	<ul style="list-style-type: none"> 「デザイン経営」の概念を分かりやすく説明し、市内企業への浸透を図る。 他産業におけるクリエイティブ活用への意欲向上 クリエイティブ企業と他産業企業のコンタクト機会の創出 企業の付加価値向上に貢献することができるクリエイターやデザイナー（クリエイティブディレクター）の増加 	<ul style="list-style-type: none"> 市内企業に「デザイン経営」の浸透を図り、企業とクリエイターの連携を通して、付加価値の向上 ビジネスを深く理解するクリエイターやデザイナーの育成 産業振興センターをデザインやコンテンツの発信拠点としてのポジション確立
14	コンテンツ産業振興事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> CGやアニメなどコンテンツ関連企業への人材供給力を高めるため、啓発イベント等の実施 実写作品の制作に係る人材育成事業の実施 ゲーム関連企業を目指す学生を対象とした支援の実施 市内におけるロケーション撮影及び地元企業によるIP作品の制作を対象にした補助事業の実施 フィルムコミッション事業を通じた映像制作の支援及び制作環境の調査の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 小学生や中学生を対象とした、CG制作ワークショップ等の参加者数：計300人 CG、アニメ、ゲーム関連への就職を目指す大学生・専門学校生を対象とした各種イベントの参加者数：300人 実写作品の制作に取り組む人を対象としたセミナー等の開催：2回 ポートフォリオレビュー会：8回 映像制作補助金の利用件数：6件 	74,800	(91,300)	<ul style="list-style-type: none"> アニメ制作ワークショップ：214人（このほか保護者125人） CGインターンシップ：238人 ドキュメンタリー制作講座：231人 映像活用マッチング件数：11件 映像制作補助金 地域資源映像化：3件 札幌映像クリエイター支援：1件 コンテンツマーケティング：6件 ボランティアエキストラ：3,910人 	<ul style="list-style-type: none"> コンテンツ業界を目指す学生の首都圏への人材流出防止 企業のブランディングやプロモーション映像の活用促進 下請型受注構造からの脱却 シティプロモーションの促進やシビックプライドの向上に繋がる作品の誘致活動の実践 	<ul style="list-style-type: none"> アニメ、CG、ゲームなどの成長分野での雇用拡大 特にCG分野について、若年層の裾野拡大を推進 地場の映像制作者によるIP作品の制作環境の整備 映画やドラマの撮影における市内映像関連企業の参画拡大

所管 番号	事業名	令和6年度		支出予算額 (前年度 支出予算額)	令和5年度 (※ 令和6年度予算編成時点の見込み)		今後の方向性(概ね5年)	
		事業計画	事業目標		事業実績	課題		
中小企業支援センター				52,080	(67,027)			
1	中小企業支援センター事業 【札幌市受託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 特定創業支援及びワンストップ相談窓口等の安定運営 創業・雇用創出支援資金及びセーフティネット認定申請に係る適切な相談・融資受付 経営相談窓口の機能強化 社会保険労務士等による労務関連相談、求人方法、採用計画、テレワーク導入などへの相談体制の構築 企業の経営課題解決に向けたワンディコンサル派遣 創業・雇用創出支援資金及び各種相談の事後フォローアップによる継続的な支援体制の構築 女性向け起業前後の経営相談体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> 経営・融資相談件数：4,000件 創業雇用創出支援資金事業計画サポート：20件 職員の支援施策勉強会：12回 人材確保・労務関連相談窓口の通年開設 「札幌市働き方改革・人材確保サポートセンター」との連携促進 ワンディコンサル派遣：30日（10社） 企業訪問等による事後フォローアップ件数：150件 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談窓口の開設日数：104日 	52,080	(67,027)	<ul style="list-style-type: none"> 経営・融資相談件数：4,000件 融資あっせん件数：0件 職員の支援施策勉強会：12回 「さっぽろ人材サポートデスク」の開設日数：144日 アドバイザー派遣：2日（1社） 企業訪問等による事後フォローアップ件数：186件 女性中小企業診断士による女性向け起業・経営相談窓口の開設日数：52日 	<ul style="list-style-type: none"> 相談者へ提供する情報の質の向上 創業者に対する札幌市制度資金の周知強化 連携先の確保 中小企業等へ人材確保窓口の周知（はたサポ、センターHP等による広報） ワンディコンサル事業の周知 相談者への周知と既利用者へのアプローチ ホームページなどによる周知活動 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関との連携による情報交換と勉強会やセミナー参加などによる相談対応者個人への資質の向上 他制度（道制度）との優位性のアピール 情報交換の定例化、関係強化 周知媒体の検討 来訪相談者への周知強化 周知方法の検討と相談対応者の課題発見力の向上 相談者の安定確保と周知媒体の検討
エレクトロニクスセンター				302,265	(306,552)			
1	エレクトロニクスセンター管理運営事業 【札幌市受託事業】	<ul style="list-style-type: none"> 技術開発室入居者の発掘（誘致活動及び適切な内覧対応とフォローアップ） エレクトロニクスセンターの利用促進 	<ul style="list-style-type: none"> 技術開発室の入居率：80%以上 	81,031	(79,177)	<ul style="list-style-type: none"> 技術開発室入居率：84.8% 	<ul style="list-style-type: none"> 会議室等利用促進のためのPR（SNS等による情報発信）及び利用手続等の改善 技術開発室の入居率の維持・向上 	<ul style="list-style-type: none"> 実証実験の場、交流の場としての利用等、エリゼン・テクノパークが成す機能と活用法の提示 利用手続きの改善に向けた対応策（デジタル化）の検討及び実施
2	技術開発室支援事業 【財団自主事業】			46,386	(48,061)			
3	ITイノベーション推進事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> AI、XRの活用及びDXの推進に向けた「札幌市イノベーション推進コンソーシアム」の運営 AI人材の育成に向けた「札幌AI道場」の運営 各種補助金の交付及びメンタリングの実施 市内IT産業をPRする事業の運営 	<ul style="list-style-type: none"> Sapporo AI Lab主催による啓発イベントの開催：2回程度 AI人材育成講座（JDLA※E資格チャレンジ）：取得目標30名（※ JDLA：一般社団法人日本ディープラーニング協会） 「札幌AI道場」の実施：IT企業から現役プログラマー、システムエンジニア50名参加。一般企業からの実課題提供 5件程度 デジタル・イノベーション創出補助金（旧：DXモデル創出補助金）：700万円×4件 及び 採択プロジェクトへのメンタリング IT-バイオ研究開発補助金：100万円×3件 国内展示会出展：1回 展示会出展支援補助金：50万円×5社程度 PRイベント：5回程度 Sapporo AI Lab 公式Webサイトを通じた市内企業の紹介 海外先進事例の視察及び海外市場の調査 	90,500	(93,300)	<ul style="list-style-type: none"> AI人材育成講座（JDLA E資格チャレンジ）：17名参加→14名E資格取得（見込み） AI技術普及促進セミナー：3回 業界団体等との共催でセミナー実施(XR Exhibition)：1回 先進的IT技術に関するセミナー（Developers Festa）実施：83名参加 札幌AI道場の実施：市内IT企業を中心に49名参加、企業課題5件 DXモデル創出補助金：4件 課題解決特化型支援：1件（AI×コンサドーレ） IT-バイオ研究開発補助金：3件 国内展示会出展：1回（JapanITWeek）6社参加 展示会出展支援補助金：4社採択 市内IT企業が持つ先端技術を活用した新サービスの紹介を中心としたPRイベント（ミライナイト）：5回 SAPPORO AI Lab 公式Webサイトリニューアル 海外マーケット進出に向けた現地視察：2回 	<ul style="list-style-type: none"> 新技術やデータを活用し、時代のニーズを踏まえたビジネスをデザインできる高度なIT人材の継続的な育成と最新技術の社会実装をリードしていくIT企業の支援と継続的な育成 ビジネスにおけるデータの活用を目的とした、市内IT技術者やAI技術の育成と人材適所で活躍できる機会創出 IT技術を活用した自社ビジネスの展開を核とする市内IT企業の増加及びライトアップ強化 	<ul style="list-style-type: none"> 地域から新しい技術や価値が連続的に生み出される仕組みの形成 市内IT企業が関わる、IT技術活用による新しい製品やサービスが創出される環境の醸成 IT（産業）が持つ魅力や社会貢献などの情報発信
4	IT人材確保育成事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生向けプログラミング体験イベント等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ジュニア・プログラミング・ワールドの開催 マイクラフトカップへの応募を目指したワークショップの開催 	14,933	(14,344)	<ul style="list-style-type: none"> ジュニア・プログラミング・ワールドの開催：出展社数22/参加者・来場者1,959名 マイクラフトカップと連動した人材育成：2回開催（7月開催 50名参加、10月開催 150名参加） 	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代をIT業界に引き込み、人材として定着・確保していくか 	<ul style="list-style-type: none"> 将来的に更なる人材不足が懸念される人材育成に資する活動
5	中小企業DX推進事業 【札幌市補助事業】	<ul style="list-style-type: none"> 市内中小企業のDX推進に係るセミナー、マッチング交流会等の実施 市内中小企業のDX推進に係る相談、伴走支援の実施 補助金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> DXリーダー育成ワークショップの開催：セミナー1回、ワークショップ全10回程度 DXビジネスマッチングの開催：2回（市内一般企業×IT企業） IT導入事例紹介セミナーの開催：2回 中小企業向けDXハンズオンの実施：30件 中小企業DX推進補助金（旧：デジタル化促進補助金）DX枠 5,000千円×1件程度 デジタルイノベーション枠 2,000千円×3件程度 デジタル化枠 1,000千円×4件程度 	49,850	(48,850)	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業DX戦略構想ワークショップキックオフセミナー：1回開催、55名参加 中小企業DX戦略構想ワークショップ：5回開催、12社参加（延べ57名） DXビジネスマッチングの開催：2回（水産加工業・飲食業の企業及び団体×IT企業） 中小企業向けDXハンズオン：アドバイザーを派遣した企業数30社 デジタル化促進補助金：6件 	<ul style="list-style-type: none"> デジタル化、DXへの取り組みに対する費用の補助 中小企業にけるDX実現のためには、中小企業内の人材育成が必要だがその方法が十分に認知されていない どのようにDXを実現するかのノウハウがない IT企業との接点がなく、どのようなIT導入が考えられるのか見当がつかない 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な産業分野と市内IT企業との連携による札幌発となる新サービスの創出 将来的な商取引におけるデジタル化対応の促進（クラウドサービスのビジネスにおける積極活用）を視野に入れたIT利活用の常態化 新たな企業価値の創出（産業横断的なDXモデルケースの創出） 自社の経営課題を顕在化し、その解決策として、デジタル化、DXを実施するための第三者的立場からの継続的なコンサルティング的立場の存在

所管 番号	事業名	令和6年度		支出予算額 (前年度 支出予算額)	令和5年度 (※ 令和6年度予算編成時点の見込み)		今後の方向性(概ね5年)	
		事業計画	事業目標		事業実績	課題		
6	IT産業活性化支援事業 (旧IT技術活用実証事業) 【財団自主事業】	・若年層や学生に向けてIT業界に興味を抱かせる啓発イベントの実施	・ゲームを切り口にした体験型ワークショップの実施：1回 ・学生と市内IT企業の交流イベント(ハッカソン)の開催：1回	2,855	(2,000)	・ゲームを切り口にした若年層向け体験型ワークショップの実施：1回開催(3講座実施、67名参加)	・若い世代をIT業界に引き込み、人材として定着・確保していくか ・最新技術の社会実装をリードしていくIT企業や技術者への継続的な支援の場が必要	・将来的に更なる人材不足が懸念される人材育成に資する活動 ・最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成
		・先進的IT技術の活用やDXの推進に資するイベントの実施	・市内IT企業のエンジニアを対象とした先進技術や商材、サービス適用事例などを紹介するセミナーの開催：1回			・データを切り口にした若年層向け体験型ワークショップの実施：1回開催(3講座実施、67名参加)	・若い世代をIT業界に引き込み、人材として定着・確保していくか ・最新技術の社会実装をリードしていくIT企業や技術者への継続的な支援の場が必要	・将来的に更なる人材不足が懸念される人材育成に資する活動 ・最新の技術・サービスを提供する経営者・技術者のコミュニティの形成
7	ICT活用プラットフォーム関連事業 【札幌市補助事業】	・札幌市ICT活用プラットフォーム(DATA SMART CITY SAPPORO)の管理運営	・オープンデータの更なる充実	16,710	(20,820)	・データの利活用を推進するためのシンポジウム(DXゼミナール)の開催：1回	・オープンデータ、民間データ需要の掘り起し	・実証から実装への進展
		・さっぽろ圏データ取引市場の管理運営(さっぽろイノベーションラボや札幌市等と連携したデータ取扱企業の掘り起こし)	・データ取引市場へのデータ掲載数の増加 ・取引市場を介した取引実績の創出 ・データ利活用促進に向けた調査・研究			・「さっぽろ圏データ取引市場」の運営 ・データ利活用の促進に向けた企業ヒアリング調査の実施：14社	・データを活用できる企業人材(CDO、技術者、データサイエンティスト)の育成	・データ活用による行政・社会課題の解決、市民生活の向上 ・データ活用によるイノベーションの創出。それに伴う市内企業の付加価値増大、競争力強化
財団プロジェクト				4,000	(4,644)			
1	財団プロジェクト推進事業 【財団自主事業】	・財団の企業支援力強化に向けた取組の実施 ・財団の組織力強化に向けた取組の実施	・「財団運営方針」として位置付けたアクションプランの着実な実施・進捗管理 ・財団全体としての支援レベル底上げに資する取組や仕組みづくり(より効果的な情報発信の仕組み、職員研修メニューの充実化など) ・支援会議の定期開催による情報共有 ・計画的な職員採用及び育成	4,000	(4,644)	・「財団運営方針」の策定 …前年度に策定した「将来ビジョン」を実現するための具体的なアクションプランを作成した。 ・「支援会議」の定期開催 …支援会議では、各事業で実施する支援メニューに関する知識を共有。企業コンタクトの際にこれを紹介する仕組みとすることで、財団支援メニューの活用機会をより広げるものとした。	・実際にアクションプランを実施していく上で課題や阻害要因が出てくれば、その都度要因を分析して解消を図っていく必要あり。 ・計画的な採用・育成には、長期的な収支計画とのすり合わせが必要	・アクションプランの着実な実施 ・財団全体レベルの底上げに資する取組や、組織力強化に向けた取組の継続的な実施